

各位

平成 31 年 3 月 27 日
放射線取扱主任者
波戸 芳仁

コンパクト ERL の機構内検査について

記

ERL 開発棟に係る放射線使用施設の変更申請について、平成 31 年 1 月 25 日付けで原子力規制委員会より承認されました。放射線取扱主任者による機構内検査を平成 31 年 3 月 27 日に実施し、コンパクト ERL に対する安全が確認されました。したがって、平成 31 年 3 月 27 日より、下記変更による運用が開始されますのでお知らせします。

(1)コンパクト ERL の使用目的の追加変更

「電子ビームを使用した放射性同位元素の製造。電子ビームを使用した理化学的研究。」を追加する。

(2)コンパクト ERL の「照射部」の新設

コンパクト ERL の周回部から電子ビームを取り出し輸送する「照射部ビームライン」を新設する。これに伴い、遮蔽の追加を行う。

(3)コンパクト ERL の照射部の電子ビームの最大出力の新設

照射部ビームライン使用時の輸送する電子ビームの最大出力を新たに設定する。

放射性同位元素の製造：最大出力 0.21MeV・mA（最大エネルギー21MeV，最大電流 10 μ A）

理化学的研究：最大出力 0.10MeV・mA（最大エネルギー10MeV，最大電流 10 μ A）

(4)コンパクト ERL のインターロックの変更

照射部で輸送する電子ビームの最大出力の新設に伴い、関連するインターロックの変更を行う。

(5)コンパクト ERL 加速器室の貫通孔の追加

コンパクト ERL 加速器室の南壁にテラヘルツ実験用の貫通孔を 1 つ追加する。

(6)密封されていない放射性同位元素の使用の新設

コンパクト ERL で密封されていない放射性同位元素 Mo-99 を製造する。密封されていない放射性同位元素の使用室をコンパクト ERL 加速器室とする。

当該主幹等：小林 幸則，山口 誠哉

放射線担当者：濁川 和幸，田中 伸晃

放射線区域責任者：松村 宏

以上

配布先：

：機構長

：(素核研) 所長，副所長，田中伸晃

：(物構研) 所長，副所長，各主幹

：(加速器) 施設長，各主幹，濁川 和幸

：(共通) 施設長，各センター長，管理室員，TNS

：安全衛生推進室，各事務室